

目 次

巻 頭 言

推 薦 文

はしがき

序 いまなぜ『平和創造学』なのか……………師井 勇一 Ⅰ

第Ⅰ部 平和を創造する文脈 ——歴史的教訓と理念的基盤——

第 1 章 近代日本の戦争と平和……………額 厚 Ⅱ

——歴史の教訓から平和の創造を

1 はじめに——誤った平和認識を質す Ⅱ

2 一つの戦争が次の戦争を用意する
——断ち切れなかった戦争の連鎖 Ⅲ

3 日中戦争をめぐる日中両国の乖離
——敵の不在性をめぐって Ⅳ

4 おわりに——アジア太平洋戦争史から何を学ぶのか Ⅴ

第 2 章 平和憲法と戦後日本……………飛矢崎 雅也 Ⅵ

——平和憲法をどのようにとらえるか？

1 はじめに Ⅵ

2 降伏と占領 Ⅶ

3 日本国憲法の制定 Ⅶ

4 平和憲法をどのようにとらえるか？ Ⅷ

第 3 章	憲法・教育基本法と平和教育……………三上 昭彦	36
	——その「原点」と「現点」	
1	第 2 次世界大戦の未曾有の戦禍と恒久平和の希求	36
2	平和教育の原点・支柱としての憲法・教育基本法	40
3	憲法教育、平和教育の出発と相克	43
4	平和教育の「現点」——新たな困難と課題	46
第 4 章	近代天皇制による戦争と抑圧……………山田 朗	48
1	はじめに——平和創造のために天皇制・戦争・抑圧を考える	48
2	近代天皇制と戦争	49
3	近代天皇制による支配と抑圧	53
4	おわりに——私たちににとっての歴史認識の大切さ	57
第 5 章	平民社「非戦論」の挑戦……………山泉 進	60
	——トルストイ「日露戦争論」をめぐる	
1	はじめに	60
2	平民社の平和主義	61
3	トルストイの日露戦争論と幸徳秋水	62
4	安部磯雄とトルストイ	64
5	海老名弾正のトルストイ批判	69
6	おわりに	72
第 6 章	抵抗と創造……………師井 勇一	73
	——アメリカ良心的兵役拒否者の論理と倫理	
1	はじめに	73
2	アメリカ良心的兵役拒否のふたつの伝統	74
3	第 1 次世界大戦における戦争抵抗	
	——ロジャー・バルドウィン的事例	77
4	第 2 次世界大戦における戦争抵抗	

——ユニオン神学生の兵役登録拒否 81

5 おわりに 85

第Ⅱ部 平和を創造する取り組み ——現代につながる具体的事例——

第7章 沖縄戦の記憶と平和創造……………山内 健治 90
——次世代への継承

- 1 はじめに 90
- 2 軍事史から個の戦争体験アーカイブへ 90
- 3 戦争体験の次世代への継承と平和創造 94
- 4 おわりに 103

第8章 現代の戦争……………佐原 徹哉 107

- 1 見えない戦争 107
- 2 ソマリア事件の衝撃 112
- 3 「民主化」が促進する戦争 113
- 4 社会主義連邦制の問題 114
- 5 対テロ戦争とジハード主義の拡大 118
- 6 「アラブの春」とシリア内戦 121
- 7 脱領域化する戦争 124
- 8 国家安全保障を超えて 126

第9章 メディアは平和創造に貢献できるか…蟹瀬 誠一 130

- 1 はじめに 130
- 2 変容するメディア環境 131
- 3 戦争とメディアの共生関係 133

4	メディアと平和創造	138
第10章	多文化共生のまちづくり……………山脇啓造・山脇ゼミ	143
	——中野区でのゼミ活動を通じた学生による地域実践を中心として	
1	はじめに	143
2	やさしい日本語 in 中野プロジェクト	145
3	国際交流運動会 Nakano Borderless	149
4	おわりに	152
第11章	日中授業交流を通じて平和とは何かを考える	
	……………齋藤 一晴	155
	——歴史教育者協議会・日中交流委員会の活動を事例として	
1	はじめに	155
2	日中韓共同歴史教材の作成から日中授業交流へ	157
3	南京における授業交流とはどのようなものか	159
4	授業交流を続けるなかからみえてきたこと	162
5	おわりに	164
第12章	北海道における植民地支配の記憶と継承	
	……………本庄 十喜	166
	——「民衆史掘りおこし運動」を中心に	
1	はじめに	166
2	「民衆史掘りおこし運動」と北海道	167
3	「空知民衆史講座」の誕生と朱鞠内の「掘りおこし」	169
4	「笹の墓標展示館」と記憶の継承	172
5	「北海道フォーラム」の結成と遺骨奉還	175
6	おわりにかえて	176

第Ⅲ部
平和を創造するための〈場〉
——資料館から想いの堆積された現場へ——

第13章	明治大学平和教育登戸研究所資料館……山田 朗	180
1	はじめに——秘密戦と加害の現場を考える	180
2	登戸研究所とそこでの兵器開発	180
3	登戸研究所を記録し、記憶することの現代的意義	182
4	加害の記憶の継承の難しさ	183
5	おわりに	184
第14章	広島平和記念資料館……小山 亮	186
1	はじめに	186
2	資料館開館までの経緯	187
3	常設展示の内容と意図	188
4	おわりに	192
第15章	平和祈念展示資料館……山口 隆行	194
1	はじめに	194
2	館の主題と成り立ち	194
3	現在の展示や活動	196
4	主な館蔵資料	198
第16章	昭和館……吉葉 愛	200
1	はじめに	200
2	開館の経緯と目的	200
3	館内施設と活動	202

目 次

4 おわりに	205
結 『平和創造学』をどのように活かすのか……………山田 朗	209